

知北平和公園組合齋場整備事業
落札者決定基準書

令和4年2月

知北平和公園組合

目 次

第 1 本書の位置付け.....	1
第 2 落札者決定までの流れ.....	2
第 3 入札参加資格確認審査.....	3
第 4 提案書の質問・回答.....	3
第 5 提案審査.....	3
1 提案書（最終）の基礎審査.....	3
2 入札参加者ヒアリング.....	3
3 総合評価.....	4
第 6 落札者の決定.....	5

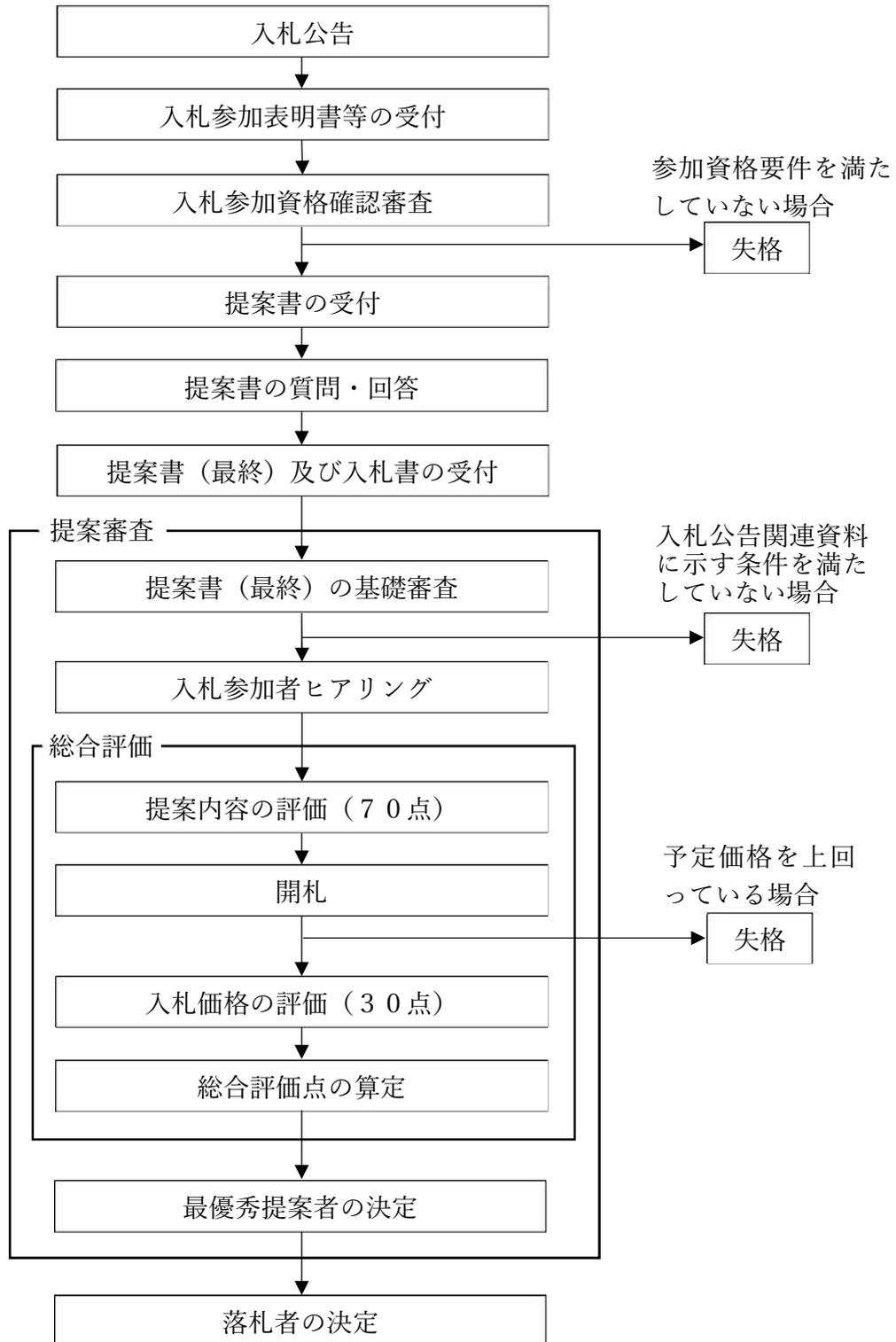
第1 本書の位置付け

この落札者決定基準書は、知北平和公園組合が斎場整備事業を実施する民間事業者の募集・選定を行うにあたって、入札参加を希望する者を対象に公表する入札説明書と一体のものである。

この落札者決定基準書は、入札参加者のうち最も優れた提案を行った者を客観的に評価・選定するための方法及び基準等を示し、入札参加者の行う提案に具体的な指針を与えるものである。

最優秀提案者の選定審査は、この落札者決定基準書に基づき、知北平和公園組合斎場整備事業者選定審査会（以下、「審査会」という。）が、設計・建設に関する提案内容、業務計画に関する提案内容及び入札価格により総合的な評価を行う。

第2 落札者決定までの流れ



第3 入札参加資格確認審査

応募者から提出された入札参加表明書等について、入札説明書の「参加資格要件」に示した事項を満たしているか否かの確認を行う。参加資格要件を満たしていない場合は失格とする。

入札参加資格確認審査結果については、組合から各応募者に連絡する。

第4 提案書の質問・回答

組合は、入札参加者から提出された提案書の内容を確認する。

提案書の内容について、適宜、組合より提案書に関する質問を入札参加者の代表企業へ送付する。入札参加者の代表企業は、速やかに組合へ回答するものとする。

入札参加者は質問及び回答を踏まえ、提案書（最終）を作成する。

第5 提案審査

1 提案書（最終）の基礎審査

組合は、入札参加者から提出された提案書（最終）について、下記の事項の基礎審査を行う。

入札公告関連資料に示す条件を満たしていない場合は失格とする。

- ・提出書類がすべて揃っていること。
- ・指定した様式に必要な事項が記載されていること。
- ・提案内容全体を通じ、提案内容に矛盾や齟齬がないこと。
- ・提案内容が要求水準書の要求水準を満たしていること。
- ・合理的なスケジュールとなっていること。

2 入札参加者ヒアリング

審査会は、各入札参加者に対しヒアリングを実施する。

ヒアリングは令和4年10月を予定しているが、詳細については提案書（最終）の受付後に改めて組合から各入札参加者に連絡する。

3 総合評価

総合評価は、下表のとおり、提案内容の評価点が70点満点、入札価格の評価点が30点満点の合計100点満点で評価を行うものとし、総合評価点が最も高い提案を行った入札参加者を最優秀提案者として決定する。

なお、総合評価点が同点となった場合は、くじ引きにより最優秀提案者を決定する。

評価項目	配点	対応様式
1 設計・建設に関する事項	58	
(1) 外部計画	5	様式 4-6
(2) 外部動線・外構計画	5	様式 4-7
(3) 内部計画	6	様式 4-8
(4) 内部動線・快適性	4	様式 4-9
(5) 安全性・利便性	3	様式 4-10
(6) 維持管理に対する配慮	6	様式 4-11
(7) 火葬炉設備	7	様式 4-12
(8) 災害等対策	6	様式 4-13
(9) 環境への配慮	6	様式 4-14
(10) 施工計画（既存施設の解体を含む）	6	様式 4-15
(11) 解体・撤去工事	2	様式 4-16
(12) その他	2	様式 4-17
2 業務計画に関する事項	12	
(1) 業務体制	4	様式 4-19
(2) リスク管理	2	様式 4-20
(3) 地域との連携	5	様式 4-21
(4) その他	1	様式 4-22
3 入札価格に関する事項	30	
(1) 入札価格	30	様式 4-31
合計	100	

(1) 提案内容の評価

入札参加者からの提案内容を、「落札者決定基準書添付資料－1 提案の内容の評価項目及び配点」に基づき審査会が評価し、下表に基づいて得点化する。

評価	評価内容	得点化方法
A	提案内容が優れており、かつその効果が期待できる	配点×1.00
B	提案内容の効果が期待できる	配点×0.75
C	提案内容の効果がある程度期待できる	配点×0.50
D	要求水準を満たしている程度	配点×0.25

(2) 入札価格の評価

最低価格を提示した入札参加者の入札価格に30点満点を付与する。それ以外の入札参加者の入札価格については、次式に従って得点化する。入札価格が予定価格を上回っている場合は失格とする。

なお、点数化の際は、小数点第3位以下は四捨五入し、小数点第2位までを求める。

$$\text{入札価格 A の得点} = 30 \text{ 点} \times (\text{最低の入札価格} \div \text{入札価格 A})$$

第6 落札者の決定

組合は、審査会の答申に基づき、落札者を決定し、公表する。

落札者決定基準書添付資料－ 1 提案の内容の評価項目及び配点

1 設計・建設に関する事項

評価項目		評価の視点	配点	対応様式
(1)	外部計画	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺環境と調和した、斎場としてふさわしい外観意匠が提案されているか。 ・周辺環境との調和や利用者の利便性、ニーズ及び動線に配慮した施設配置の提案がされているか。 	5	様式 4-6
(2)	外部動線・ 外構計画	<ul style="list-style-type: none"> ・霊柩車、会葬者、動物炉利用者の車両の外部動線が明快で、歩行者の安全確保が図られた提案がされているか。 ・四季の彩りを感じることができる、デザイン性を重視した緑化計画が提案されているか。 ・散水設備や排水設備の適切な配置や、駐車場の利用しやすさに配慮した外構計画が提案されているか。 	5	様式 4-7
(3)	内部計画	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者ニーズの変化や機能性を考慮した諸室の配置、形状、規模等の提案がされているか。 ・質感のある材料を使用するなど、質の高い仕上げや内装の意匠について提案されているか。 	6	様式 4-8
(4)	内部動線・ 快適性	<ul style="list-style-type: none"> ・会葬者のプライバシーに配慮し葬送の流れに適した諸室の配置や内部動線が提案されているか。 ・会葬者の快適性に配慮した施設、設備、備品等の提案がされているか。 	4	様式 4-9
(5)	安全性・ 利便性	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の立地条件を考慮した適切な防犯対策が提案されているか。 ・ユニバーサルデザインの考え方を取り入れ、誰もが利用しやすく安全な施設整備の提案がされているか。 	3	様式 4-10

評価項目		評価の視点	配点	対応様式
(6)	維持管理に対する配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・作業環境や安全性に配慮し、施設や設備等の維持管理が容易になる具体的な提案がされているか。 ・ライフサイクルコスト低減や長寿命化に資する設備・材料の提案がされているか。 ・火葬炉等の設備のオーバーホール、増設、更新を考慮した配置や仕様についての提案がされているか。 	6	様式 4-11
(7)	火葬炉設備	<ul style="list-style-type: none"> ・火葬炉の自動化、安全対策、環境保全基準対策等について、先進的な火葬炉の性能に関する提案がされているか。 ・火葬炉の維持管理費を低減する具体的な提案がされているか。 ・各システムと連携し、火葬の進行状況や各部屋の利用状況について、会葬者にわかりやすく表示するシステムが提案されているか。 	7	様式 4-12
(8)	災害等対策	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時に継続して火葬を行うために必要な施設・設備に関する具体的な提案がされているか。 ・停電時における発電設備の稼働、システムバックアップ、火葬炉の復旧等の対応が迅速にできる提案がされているか。 ・施設及び設備の耐震対策についての提案がされているか。 ・感染症対策について具体的な提案がされているか。 	6	様式 4-13

評価項目		評価の視点	配点	対応様式
(9)	環境への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネルギー・省資源の推進、再生可能エネルギーの利用促進等に関する提案がされているか。 ・自主的に周辺生活環境への影響を把握・検討したうえで、環境基準を遵守する具体的な提案がされているか。 ・エコマテリアルや再生材料の使用等、循環型社会の実現に向けた提案がされているか。 	6	様式 4-14
(10)	施工計画 (既存施設の解体を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・整備期間中は施設への安全なアプローチの確保や駐車場の確保を行い、運営に支障がない施工計画が提案されているか。 ・騒音・振動、粉じん、交通渋滞等の対策について、斎場の特性に合わせた提案がされているか。 	6	様式 4-15
(11)	解体・撤去工事	<ul style="list-style-type: none"> ・解体廃棄物（地中残留物含む）や有害物質等、廃棄物ごとに適切な解体・撤去・処分の方法が提案されているか。 	2	様式 4-16
(12)	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・評価項目以外の優れた提案がされているか。 	2	様式 4-17
計			58	

2 業務計画に関する事項

評価項目		評価の視点	配点	対応様式
(1)	業務体制	<ul style="list-style-type: none"> ・DB方式の利点である、民間事業者の創意工夫や優れたノウハウが発揮できるよう、各構成企業の役割や責任分担が提案されているか。 ・有資格者の配置や、品質管理に関するセルフモニタリング等、業務を実施する体制について効果的な提案がされているか。 ・設計期間、本施設の工事期間、現施設の解体期間、外構整備期間が明確で、無理のない工程が提案されているか。 	4	様式 4-19
(2)	リスク管理	<ul style="list-style-type: none"> ・不測の事態発生時に対応できるよう、事業を継続するための対策や保険の付保等、リスク管理に関する提案がされているか。 	2	様式 4-20
(3)	地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の実情に配慮しながら整備を進めるため、構成市町に本社を有する建設企業等と協力して整備を行う提案がされているか。 ・地域経済を活性化するため、構成市町に所在する企業から建設資材や備品等を納入する提案がされているか。 ・地域住民や葬儀業者と信頼関係を構築するための具体的な提案がされているか。 	5	様式 4-21
(4)	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・評価項目以外の優れた提案がされているか。 	1	様式 4-22
計			12	